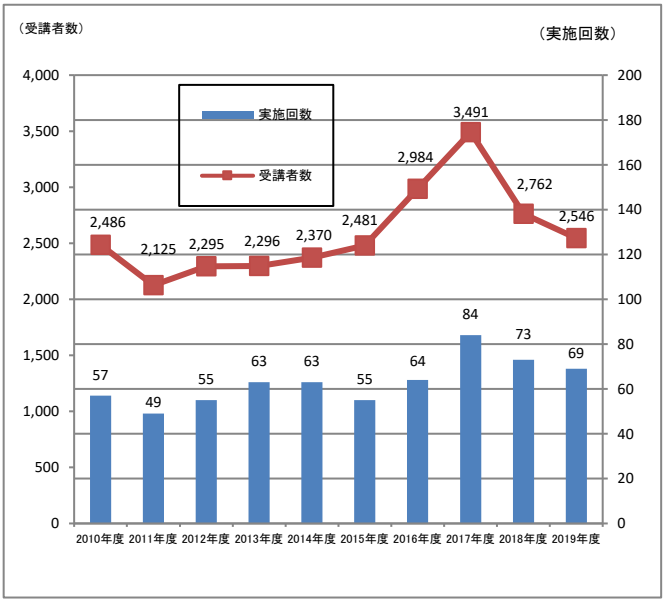
Ⅸ. 社会連携、社会貢献

1. 生涯学習事業

生涯学習事業は、本学の教育理念にある「保健」「医療」「福祉」をキーワードに①主催事業、②共催事業、③後援事業に区分して実施している。①主催事業は、全学的な協力のもとに「北海道医療大学セミナーⅠ」として実施し、2019年度は臨床検査、ストレスとの関わり方、耳の聞こえ方、ほか6回のシリーズで開催された。②共催事業は当別町との連携講座、および北洋銀行との市民医療セミナーを開講している。③後援事業は、主に本学同窓会が主催となって行うセミナーを、大学がバックアップする形で実施している。

また、2013年度から薬学系講座(「北海道医療大学セミナーⅡ『漢方・薬用植物研究講座』」、「医療薬学セミナー」)を、本学薬剤師支援センターの認定薬剤師研修プログラムとして位置付けている。

(1)開催講座数、受講者数の推移(10年間)

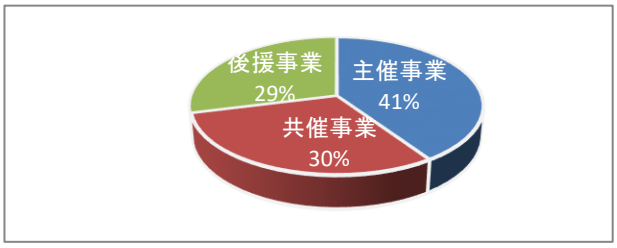


(2)2019年度事業結果・総括

区分	講座数	実施回数(回)	受講者数(人)	受講率(%)
主催事業	8 (11)	28 (31)	1,373 (1,537)	63.6 (65.7)
共催事業	6 (6)	21 (21)	631 (581)	75.3 (63.8)
後援事業	5 (5)	20 (21)	542 (644)	45.2 (54.1)
合計	19 (22)	69 (73)	2,546 (2,762)	60.6 (62.2)

※( )内は2018年度実績、受講率は延受講者数／総定員数による

2019年度実績



(3)2020年度事業計画

2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、集会形式の生涯学習事業を当面、開催しない方針としている(2020年5月現在)。従来、集会形式で行われていた講座を収録し、インターネットを介したオンラインで地域住民へ提供できるよう、企画と制作を進めている。

○開催予定だったものの、中止が決定している講座

講座名	回数	テーマ
北海道医療大学セミナーⅠ 「認知症を正しく学ぶ講座」	6	「脳波検査と認知症」ほか
北海道医療大学セミナーⅡ 「薬草園を見る会」	1	「天然の藍と微生物、そして人」ほか
北海道医療大学セミナーⅡ 「漢方・薬用植物研究講座」	7	「健康に導くアロマテラピーの実践」「植物観察会」 ほか
北海道医療大学セミナーⅡ 「地域連携セミナー<あいの里>」	1	「下腿の血栓性静脈炎について」
北海道医療大学セミナーⅢ 「しごと体験メディカル・キッズ」	2	「薬剤師・看護師の仕事を体験しよう」「臨床検査技師の仕事を体験しよう」
「当別町-北海道医療大学　連携講座」 (当別町教育委員会共催)	6	「生薬で染料、平安時代の伝統色を染める」 ほか
「医療薬学セミナー」 (薬学部同窓会主催)	1	「2020年度診療報酬改定の概要と今後の病院経営」
「歯科臨床セミナー」 (歯学部同窓会主催)	3	「保存修復治療を再考する最近増加している小児口腔の問題点と臨床的対応」ほか
「看護福祉学部同窓会セミナー」 (看護福祉学部同窓会主催)	2	「アンガーマネジメントについて」 ほか
「言語聴覚療法学科同窓会セミナー」 (言語聴覚療法学科同窓会主催)	1	「小児の構音障害の評価と治療」
「歯科衛生士専門学校同窓会セミナー」 (歯科衛生士専門学校同窓会主催)	1	「現場での口腔機能管理と食支援」

2. 国際交流事業

本学では近年、教育および学術・研究における国際化の推進に向けた提携大学との交流の実質化を進めている。また、既存の提携大学に加えて2019年度にはカトリック大学（韓国）との協定を締結した。国際交流事業としては、提携大学との学部・講座単位による共同研究、学生を相互に受け入れる短期研修の実施およびアルバータ大学（カナダ）における語学研修などが中心である。
2019年度は、交流協定に基づいた「学生交流プログラム（短期研修）」を実施し、7月から9月にかけてチュラロンコン大学から4名（歯学部）、中山大学から6名（歯学部）、極東国立総合医科大学から9名（歯学部）、イエテボリ大学から6名（歯学部4名、歯科衛生士専門学校2名）、キョンヒ大学から4名（歯学部）、台北医学大学から3名の学生（薬学部1名、看護福祉学部2名）、中南大学から3名（健康科学研究所）を2～4週間にわたり受け入れた。一方、毎年2～3月にかけて多くの学生を海外の提携校に派遣していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で軒並み学生を派遣することができなかった。しかし、コロナウイルスが流行する前の時点でカトリック大学(韓国)に臨床福祉学科の学生を16名派遣することができた。また、アルバータ大学語学研修は最低催行人員に満たなかったため派遣を中止した。語学研修については、今後、時間をかけて時期や場所など検討していく。

（1）提携校

① 大学間提携

提携大学（国名）	備考	提携年（最新更新年）
アルバータ大学（カナダ）	薬学部（1991年）、看護福祉学部看護学科（1995年）	1992年（2017年）
台北医学大学（台湾）		2004年（2014年）
中南大学（中国）		2007年（2018年）
極東国立総合医科大学（ロシア）		2016年
医療従事者職能研修機関（ロシア）		2017年

② 学部間提携

提携大学（国名）	提携学部	本学該当学部	提携年（最新更新年）
同済大学（中国）	口腔医学院	歯学部	1993年（2014年）
ニューヨーク州立大学バッファロー校（アメリカ）	看護学部・社会福祉学部	看護福祉学部	1996年
	歯学部	歯学部	2017年
インドネシア大学（インドネシア）	歯学部	歯学部	2007年（2012年）
ストラスブール大学（フランス）	歯学部	歯学部	2010年（2015年）
中山大学（中国）	歯学部	歯学部	2019年
マヒドン大学（タイ）	歯学部	歯学部	2014年
ユング-シュテリング病院（ドイツ）	病院	歯学部	2015年
イエテボリ大学（スウェーデン）	歯学部	歯学部	2016年
ブリティッシュコロンビア大学（カナダ）	歯学部	歯学部	2016年
モンゴル国立医科大学（モンゴル）	歯学部	歯学部	2017年
国立ルブリン医科大学（ポーランド）	歯学部	歯学部	2017年
タフツ大学（アメリカ）	歯学部	歯学部	2018年
チュラロンコン大学（タイ）	歯学部	歯学部	2018年
	Allied Health Sciences 学部	ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学部	2020年
シテイ歯科大学（バングラデシュ）	歯学部	歯学部	2018年
スンシル大学（韓国）	社会福祉学部	看護福祉学部	2018年
カトマンズ大学（ネパール）	歯学部	歯学部	2018年
キョンヒ大学（韓国）	歯学部	歯学部	2019年
中国医薬大学附属病院生体医療工学技術研究センター（台湾）	研究所	歯学部	2019年
SEGi大学（マレーシア）	歯学部	歯学部	2019年
マラエ科大学（マレーシア）	歯学部	歯学部	2019年
カトリック大学（韓国）	社会福祉学部	看護福祉学部	2019年

アルバータ大学

台北医学大学

中南大学

カトリック大学

同済大学

ﾆｭｰﾖｰｸ州立大学
ﾊﾞｯﾌｧﾛｰ校

ユング-シュテリング病院

インドネシア大学

ストラスブール大学

中山大学

イエテボリ大学

マヒドン大学

ブリティッシュコロンビア大学

極東国立総合医科大学

国立ルブリン医科大学

モンゴル国立医科大学

医療従事者職能向上
研修機関

チュラロンコン大学

スンシル大学

カトマンズ大学

シテイ歯科大学

キョンヒ大学

中国医薬大学

SEGi大学

マラエ科大学

※タフツ大学は権利の都合により画像の掲載を省略。

③ 2019年度事業実績

（１）提携校

提携大学等名称	区分				日 程	受入・派遣の人数、内容ほか
	受入	派遣	短期研修	交流事業		
台北医学大学（台湾）	○		○		2019.7.1-12	学生 2 名（看護福祉学部）
					2019.7.30-8.26	学生 1 名（薬学部）
		○	○		2019.8.19-30	学生 2 名（薬学部）
					2020.3.4-15	学生 3 名（看護福祉学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
				○	2019.11.12	交流協定更新・学長講演 浅香正博学長、安彦善裕国際交流推進センター長、 小野寺学術交流推進部長
アルバータ大学（カナダ）						2019 年度語学研修派遣無し
マヒドン大学（タイ）		○	○		2020.3.23-27	学生 4 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
チュラロンコン大学（タイ）	○		○		2019.5.27-31	学生 4 名（歯学部）
				○	2019.11.18	交流協議・大学視察 （ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学部） Adit Chiradejnant 副学部長（Allied Health Sciences 学部） 理学療法学科教員 3 名
		○	○		2020.3.13-20	学生 4 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
				○	2019.9.3	交流協議 安彦善裕国際交流推進センター長、ハサン助教
					2020.2.17-18	交流協定締結（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学部） 泉唯史ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学部長、大内みふか助教
中南大学（中国）	○		○		2019.8.26-9.6	学生 3 名（健康科学研究所）
同済大学（中国）		○	○		2019.8.4-10	学生 1 名（歯学部）
				○	2019.8.5	交流協定更新（歯学部） 古市保志歯学部長
中山大学（中国）	○		○		2019.8.19-9.13	学生 6 名（歯学部）
				○	2019.8.19-21	表敬訪問・研修視察 Lin Li 職員（歯学部務学生業務担当）
		○	○		2020.3.9-13	学生 1 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
				○	2019.8.23	交流協定更新（歯学部） 古市保志歯学部長、戸根谷係
イエテボリ大学（スウェーデン）	○		○		2019.7.8-8.5	学生 2 名（衛生士専門学校）
					2019.7.22-8.2	学生 4 名（歯学部）
		○	○		2020.3.11-17	学生２名（衛生士専門学校）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
					2020.3.11-24	学生 3 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
キョンヒ大学（韓国）	○		○		2019.8.5-9	学生 4 名（歯学部）
		○	○		2020.3.16-20	学生 5 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
				○	2019.4.4-6	学術大会 安彦善裕国際交流推進センター長、長澤敏行歯学部教授
韓国カトリック大学（韓国）		○		○	2019.10.21	交流協定締結（看護福祉学部） 三国久美看護福祉学部長、向谷地生良教授、 奥田かおり講師、安彦善裕国際交流推進センター長
			○		2020.2.11-14	学生 16 名（看護福祉学部）教員 1 名（奥田かおり講師）
				○	2020.2.14	合同シンポジウム 向谷地生良看護福祉学部教授、佐藤園美准教授
モンゴル国立医科大学（モンゴル）	○			○	2019.8.30	交流協議 Amarsaikhan Bazar 副学長
		○	○		2020.3.9-3.13	学生 5 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】

提携大学等名称	区分				日程	受入・派遣の人数、内容ほか
	受入	派遣	短期研修	交流事業		
カトマンズ大学（ネパール）	○			○	2019.10.24	大学院セミナー講演（歯学部） Chandan Upadhyaya 教授
オーストラリア国立大学（オーストラリア）		○		○	2019.11.27	交流協議 安彦善裕国際交流推進センター長、 金澤潤一郎心理科学部准教授
SEGi 大学（マレーシア）		○	○		2020.3.16-20	学生 2 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
マラエ科大学（マレーシア）		○	○		2020.3.23-24	学生 2 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
国立ルブリン医科大学（ポーランド）		○	○		2020.3.9-20	学生 2 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
ﾌﾞﾘﾃｨｯｼｭｺﾛﾝﾋﾞｱ大学（カナダ）		○	○		2020.2.10-14	学生 1 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
チューリンゲン病院（ドイツ）		○	○		2020.3.23-27	学生 4 名（歯学部）予定⇒【派遣取り止め（ｺﾛﾅ）】
医療従事者職能向上研究機関（ロシア）	○			○	2019.7.1	合同シンポジウム Galina Chizhova 学長、Alexander Litvinov 講師、 Galina Kositsyna 局長
極東国立総合医科大学（ロシア）	○			○	2019.7.1	合同シンポジウム Natalia Korneeva 准教授
				○	2019.7.24-25	大学院セミナー講演（歯学部）・大学視察 Aleksandra Antonova 教授
			○		2019.9.11-13	学生 9 名（歯学部）、研修医 5 名 Aleksandr Iurkevich 歯学部長
		○		○	2019.5.16	学術大会 佐々木祐二リハビリテーション科学部講師、 佐藤圭史歯学部准教授
					2019.11.8	学術大会 倉重圭史歯学部講師、佐藤圭史歯学部准教授

（2）語学研修

① 過去3年間の参加状況

年度	費用（円）	参加者数									
		合計	薬学	歯学	看護	福祉	心理	言語	理学	作業	専門学校
2016	469,000	8	0	0	3	1	1	1	2	0	0
2017	472,000	12	1	0	7	1	0	0	1	0	2
2018	488,000	17	4	0	10	0	1	0	2	0	0

※2019は最少催行人員に満たなかったため中止

②2020年度計画

コロナウイルスの影響により募集を中止

（3）学外研究員（提携校以外）

氏名	受入学部学科等	研究テーマ	日程	備考
Md Alafat kabir	歯学部口腔再生医学	Biomaterials 共同研究	2019.9.3-2020.9.2	バングラデシュ

（4）外国人訪問者の積極的受け入れ

日露青年交流センターとの共催で、提携校の極東国立総合医科大学所属の歯学部生、歯科研修医 14 名が、アレクサンドル・ユルケヴィチ同大学歯学部長を団長として本学を訪れ、短期研修・交流プログラムに参加した。当初、訪問団は 9 月 8 日（日）に札幌入りし、9 日（月）から一週間のプログラムを予定していたが、関東地方を直撃した台風 15 号の影響で二日間東京に足止めされ、残念ながらプログラムを大幅に変更し 11 日（水）開始となった。今回の交流は期間が短縮されたものの、歯学部や大学病院における研修等のほか、ロシア語の講義が開講されている医療技術学部の授業見学や、国際交流サークルの学生と親交を深めた。（9 月 11～13 日実施）

3. 社会貢献

国内外において共同研究が進められており、専門分野を超えて生み出される研究成果は、広く社会に知の財産として還元している。研究成果の一つである職務発明に関しては、2006 年4月に職務発明規程が施行され、大学での研究成果が職務発明として認定され、大学が当該発明を承継し、特許出願を行ったのち査定（特許の取得）に至るケースもある。過去に審議された発明案件は延べ 46 件、そのうち 37 件が特許出願された。2011 年度以降、2019 年度までに 32 件で特許を取得している。また、共同出願ではあるが、外国への特許出願している発明案件もあり、今後は取得した特許を実用化して社会に還元することが期待される。

また、2007 年度、2009 年度には大学発のベンチャー企業が設立されており、今後も本学の知的財産が社会に還元されていくことが期待される。

（1）共同研究

	学内			学外（国内）			学外（海外）		
	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
薬学部	31	18	15	39	41	34	4	4	2
歯学部	37	20	42	30	30	32	16	9	7
看護福祉学部	4	4	5	21	12	10	1	1	1
心理科学部	0	0	0	2	2	3	0	0	0
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科学部	0	3	0	8	5	5	1	0	0
医療技術学部	－	3	7	－	14	13	－	0	0
健康科学研究所	6	0	0	5	0	0	2	0	0
予防医療科学ｾﾝﾀｰ	3	6	3	4	9	3	1	2	2
大学教育開発ｾﾝﾀｰ	3	4	3	15	11	23	1	3	3
がん予防研究所	3	3	4	3	3	5	1	1	1
合計	87	61	79	127	127	128	27	20	16

（2）職務発明

〇職務発明規程

本学職員が行った発明等の取扱いに関する基本的事項を定め、発明者の権利を保護するとともに、知的財産権の適正な管理を実現し、発明等の促進、学術研究の成果の普及を図り、社会に貢献することを目的とする。

≪発明の届出・出願数と特許査定状況≫

学部等	発明届の提出（累計）	出　願			備考
		総数	単独	共同	
薬学部	15	13	3	10	特許査定 4
歯学部	31	24	11	13	特許査定 28
総　数	46	37	14	23	

（3）起業

以下の2社が、大学発ベンチャーとして活動している。

株式会社植物エネルギー
設　立：2007 年 10 月
事業内容：北海道産の未利用植物素材を活用した「すずしろの花」
（※乾燥ダイコン葉エキスを使用した自然派せっけん）の販売

デンタルプラント株式会社
設　立：2009 年7月1日
事業内容：歯科用材料の研究開発、歯科用材料の販売。
新規の歯科医療用器材の考案、開発、実用化、製品化。
ハーバルコート（歯磨き剤）の販売

（4）地域連携、大学間連携

本学は、地域社会および国際社会への貢献を教育理念に掲げており、当別町や近隣の地方自治体等との連携協定を締結し、国内外の大学との大学間あるいは学部間の連携を進めている。これにより、本学の有する知的資源を地域振興や国際間交流、人材育成などに活用しており、協力関係の構築と相互交流が盛んになることが期待されている。

なお、全学的な地域連携に対する意識の醸成を目的として 2014 年 4 月に「地域連携推進室」を設置、また、2017 年 4 月には同室を「地域連携推進センター（Center for Regional partnership Promotion）」に改組するとともに、学術交流推進部内に地域連携課を置き、推進と支援の体制を強化した。

≪連携協定を締結した自治体名等≫

自治体名等	名称	対象	締結年月日
当別町	包括連携推進協定	大学	2013 年 11 月 5 日(火)
滝川市	包括連携協定	大学	2013 年 11 月 29 日(金)
江差町教育委員会	地域連携事業に関する協定	心理科学部	2014 年 6 月 3 日(火)
長岡科学技術大学	研究交流に関する協定	大学	2014 年 12 月 12 日(金)
福岡歯科大学	教育に関する協定	大学	2015 年 7 月 28 日(火)
株式会社北洋銀行	包括連携協定	大学	2016 年 4 月 19 日(火)
社会福祉法人ゆうゆう	包括連携に関する協定	大学	2016 年 11 月 18 日(金)
北海道教育委員会	相互連携に関する協定	大学	2017 年 3 月 24 日(金)
学校法人日本体育大学、当別町、株式会社北海道銀行	4者連携・協力に関する協定	大学	2018 年 11 月 5 日(火)
社会福祉法人ほくろう福祉協会	パートナーシップ協定	臨床福祉学科	2018 年 11 月 30 日(金)

北海道教育委員会との相互連携に関する協定

社会福祉法人ゆうゆうとの包括連携に関する協定

株式会社北洋銀行との包括連携協定

日本体育大学、当別町、北海道銀行との連携協定